

研究課題名	WAIS-III簡易実施法の有用性の検討 ーものわすれ外来における適用の妥当性についてー
研究機関名	武蔵野赤十字病院 心療内科・精神科
研究責任者	所属 心療内科・精神科 氏名 武田美穂子
研究期間	平成 28年 6月 ～ 平成 29年 7月
研究の意義・目的	認知機能を測定する際、知能指数は重要な指標のひとつといえる。知能検査は通常1時間半程度の時間を要し、この施行時間は高齢者にとって大きな負担となる場合が多い。そこで、長い施行時間を短縮するための簡易版がいくつか作成されている。日本では大六らによる簡易実施法が作成されており、4下位簡易実施法と2下位簡易実施法の実施が推奨されている。 この簡易実施法は、一般の人を対象とした有用性は確認されているが、認知症の高齢者を対象とした研究はない。そのため、認知症診断に用いるためには、認知症の高齢者における簡易実施法の有用性を確認する必要がある。
研究の方法 (対象期間含む)	本研究では、認知症の高齢者を対象とした知能検査の結果から、全検査IQと推定IQの間に十分な相関があるかどうかを調べる。 2006年12月から2015年11までに実施された認知症検査のうち、WAIS-IIIの全検査を施行した患者データを調査対象とする。
個人情報の取扱い (匿名化する場合はその方法を含む)	知能検査の結果については、対象者の匿名性保持と対象者の情報漏洩がないことに十分注意し、倫理面への配慮を厳重に行う。 (データはパスワードによって管理されるコンピュータのみで取り扱い、IDのみで管理する。患者の個人情報とIDの対応は不可能な状態にする。)
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 心療内科・精神科 氏名 武田美穂子 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525